

令和7年度

定期総会議案書

開催日時 令和7年1月25日(土)

開催場所 ホテル 札幌ガーデンパレス 2F
札幌市中央区北1条西6丁目

東京農業大学校友会北海道支部

総 会 次 第

(2F 丹頂の間 17:00 より)

- 1 開 会 の 辞
- 2 支 部 長 挨 拶
- 3 ご 来 賓 挨 拶
- 4 議 長 選 出
- 5 議 事

第1号議案 令和6年度事業報告並びに収支決算承認の件

第2号議案 令和7年度事業計画(案)並びに収支予算(案)承認の件

第3号議案 役員改選の件

- 6 そ の 他
-

懇親会

(2F 丹頂の間 18:00 より)

- 1 開 会 の 辞
- 2 挨 拶 乾 杯
- 3 祝 宴 懇 親
- 4 学 歌 斉 唱
- 5 中 締 乾 杯
- 6 閉 会 の 辞
- 7 全 体 写 真

第1号議案

令和6年度事業報告並びに収支決算承認の件

1. 令和6年度事業報告

(1) 総会の開催

令和6年1月27日17:00よりホテル札幌ガーデンパレスにおいて開催した。来賓として、校友会より小野副会長、大学より相馬生物産業学部副学部長、大塚寛生物産業学部事務部長の参加を得て、校友63名が出席された。

(2) 本部主催の会議等

令和6年5月17日・8月27日・9月21日・12月14日

校友会本部理事会

令和6年3月8日 全国支部長会議：支部長出席

令和6年5月31日 校友会総会：支部長、副幹事長出席

(3) 北海道・東北ブロック会議

令和6年10月19日 15:30より北海道・東北ブロック会議：支部長、副幹事長で出席

本部より小野副会長が出席された。

(あきた芸術村温泉ゆぽぽ「バンケットホール」：秋田県仙北市)

(4) 役員会の開催

令和6年3月2日・11月10日・12月7日 (会計監査)

令和7年1月13日

支部の運営等について

(5) 各部会・分会の充実・活性化への取り組み

教職員部会総会：1月11日 支部長出席

オホーツク分会：10月13日 (総会) 副幹事長出席

女性部会： 9月28日 (部会総会・ワイン勉強会)

青年部会： 5月25日 (部会総会)

11月30日 (忘年会)

(6) 東京農業大学校友会北海道支部ホームページの充実

(7) その他

6月22日 後志分会 小樽竜宮神社 例大祭 榎本隆一郎氏列参
古川前後志分会長、副幹事長 参列 (ワイン奉納)

慶弔関連

2月29日 昭和41年造園学科卒 大竹秀文氏 (元小樽市議) 弔電

令和6年度 校友会北海道支部 収支決算書

収入金額	1,455,993 円
支出金額	913,650 円
残 額	542,343 円

(1) 収入の部

費目	予算額	決算額	増減	摘要
繰越金	587,958	587,958	0	
会費	300,000	204,000	▲ 96,000	会費100件⇒68件
総会費	455,000	409,500	▲ 45,500	
交付金	140,000	200,000	60,000	* 1
寄付金	35,000	54,500	19,500	学生部長・ワンコイン募金
雑収入	42	35	▲ 7	利息等
合計	1,518,000	1,455,993	▲ 62,007	

(2) 支出の部

費目	予算額	決算額	増減	摘要
総会費	455,000	396,000	59,000	
総会補助費	120,000		120,000	
会議費	40,000	44,020	▲ 4,020	役員会等
旅費	100,000	86,250	13,750	北海道・東北ブロック会議
消耗品費	30,000	2,530	27,470	
印刷費	200,000	112,200	87,800	案内封筒など
通信費	150,000	93,678	56,322	ホームページ・レンタルサーバー代含む
賛助費	90,000	110,000	▲ 20,000	
慶弔費	50,000	4,477	45,523	
雑費	30,000	2,310	27,690	
寄付金	35,000	52,285	▲ 17,285	
予備費	218,000	9,900	208,100	委託費(テープ起こし)
合計	1,518,000	913,650	604,350	

* 1: 支部交付金: 6万円、教職員部会: 3万円、女性部会: 2万円、青年部会: 2万円、県人会: 2万円、支部代議員: 5万円

収入	—	支出		
1,455,993	—	913,650	=	542,343

(令和6年度繰越金)

監査報告

令和6年度東京農業大学校友会北海道支部の会計に関わる監査を
令和6年12月7日に行い、予算の執行状況並びに諸帳簿・証票等を
照合の結果、その内容は適正にして、且つ、正確に処理されていること
を認めたので報告します。

令和6年12月7日

監事 細田 雄治 

監事 沼館 善宏 

第2号議案

令和7年度事業計画（案）並びに収支予算（案）

1. 令和7年度事業計画（案）

- (1) 校友会北海道支部の発展と会員相互の親睦を深め、併せて母校の発展に寄与する。
- (2) 大学と連携を図り、母校のPRに併せて、大学進学希望者の確保に協力する。
- (3) 職域、学科別などの組織強化を通じて、支部活動の活性化を図る。
- (4) 農大精神に適応する推薦入学希望者を掘り起こす。
- (5) 校友会北海道支部のホームページの充実と活用の推進を行う。
[東京農業大学校友会 北海道支部 \(nodai-doushibu.com\)](http://nodai-doushibu.com)
- (6) 支部と各分会、教職員部会、女性部会、青年部会、オホーツクキャンパス卒業生との連携を強化する。
- (7) 支部会員の慶弔を行う。
- (8) 大学各種組織に協力する。
- (9) 支部の目的に沿った諸活動を行う。
- (10) 「箱根駅伝 ONE コイン募金」の推進を行う。
- (11) その他
令和7年度北海道支部総会は、令和8年1月24日（土）を予定しています。

令和7年度 校友会北海道支部 収支予算案

(1) 収入の部

費目	令和7予算	令和6予算	増減	摘要
繰越金	542,343	587,958	▲ 45,615	
会費	300,000	300,000	0	会費100件
総会費	455,000	455,000	0	70名・6500円
交付金	200,000	140,000	60,000	
寄付金	50,000	35,000	15,000	
雑収入	57	42	15	利息等
合計	1,547,400	1,518,000	29,400	

(2) 支出の部

費目	令和7予算	令和6予算	増減	摘要
総会費	455,000	455,000	0	
総会補助費	50,000	120,000	▲ 70,000	
会議費	40,000	40,000	0	役員会等
旅費	150,000	100,000	50,000	
消耗品費	30,000	30,000	0	
印刷費	250,000	200,000	50,000	総会案内・支部お知らせ等
通信費	200,000	150,000	50,000	ホームページ_レンタルサーバ代含む
賛助費	150,000	90,000	60,000	各種活動の賛助
慶弔費	50,000	50,000	0	
雑費	20,000	30,000	▲ 10,000	
寄付金	35,000	35,000	0	ワンコイン募金
予備費	117,400	218,000	▲ 100,600	
合計	1,547,400	1,518,000	29,400	

東京農業大学校友会北海道支部女性部会役員名簿

令和6年9月28日

会 長	S56	栄栄	高谷	規子
幹事長	H 9	産食	南	典子
会 計	H14	化	遠藤	純子
監 査	H10	産食	金子	朋恵
幹 事	H28	産アクア	日向	ルリ子

東京農業大学校友会北海道支部青年部会役員名簿

令和6年11月30日

会 長	H5	産食	木村	淳悦
幹事長	H7	産食	富樫	光典
幹 事	H5	産生	外崎	秀和
	H7	産経	福島	和人

東京農業大学校友会全国教職員部会（北海道支部）

令和6年1月31日

北海道・東北	理事		
高校職員部会長	H3	畜	佐藤 裕二

東京農業大学校友会 令和7年度北海道支部役員

令和7年1月25日

支部長	S49 造園	早坂 有弘
副支部長	S56 拓殖	矢尾 秀仁
副支部長	S56 栄養	高谷 規子
幹事長	H05 産生	外崎 秀和
副幹事長	H05 拓殖	四宮 繁
副幹事長	H05 産食	木村 淳悦
副幹事長	H14 応生	遠藤 純子
幹事	S50 院化修	永島 俊夫
	S53 経済	山元 栄
	S60 林	工藤 森生
	H 元経済	伊藤 樹美
	H05 産食	鈴木 浩二
	H07 産食	富樫 光典

幹事 (渡檜分会)	S39 林	中川 平八郎
幹事 (空知分会)	H05 産経	平野 義文
幹事 (日胆分会)	S55 経	内藤 順介
幹事 (根釧分会)	S35 林	中嶋 弘美
幹事 (上宗分会)	S46 林	佐々木 猛
幹事 (十勝分会)	S38 林	真鍋 智紀
幹事 (後志分会)	H10 産食	吉田 勉幸
幹事 (ホ-ツ分会)	S51 院農修	橋詰 良一
監事	H03 畜	佐藤 裕二
監事	H05 産食	高田 勲

東京農業大学学歌

尾上 柴舟 作詞

山田 耕筈 作曲

- | | |
|-------------------|---------|
| とさわ まつかぜ
常盤の松風 | みどりに吹きて |
| さぐさ いろ
木草の色さへ | 爽けき岡邊 |
| かつ めぐみ
厚きみ恵 | いたゞきつゝも |
| いしずえ
基礎かたし | われらが學舎 |
- | | |
|--------------------|------------------|
| つど
こゝにし集へる | ちかぢ かくと
千數の學徒 |
| わ た いき
湧き立つ意氣もて | しんり さぐ
眞理を探り |
| つち ぶんか
土の文化を | すす
進めんものと |
| つとめて や
つとめて息まず | あさ よい
朝より宵に |
- | | |
|------------------|-----------------|
| かがく ちから
科學の力に | しぜん ふく
自然を服し |
| つき ふげん
盡せぬ富源を | しほう
四方にひらき |
| とわ げん
永久に現ぜむ | そこく はえ
祖國の榮を |
| おも おお
重くも大し | われらが使命 |

(大正15年9月制定)